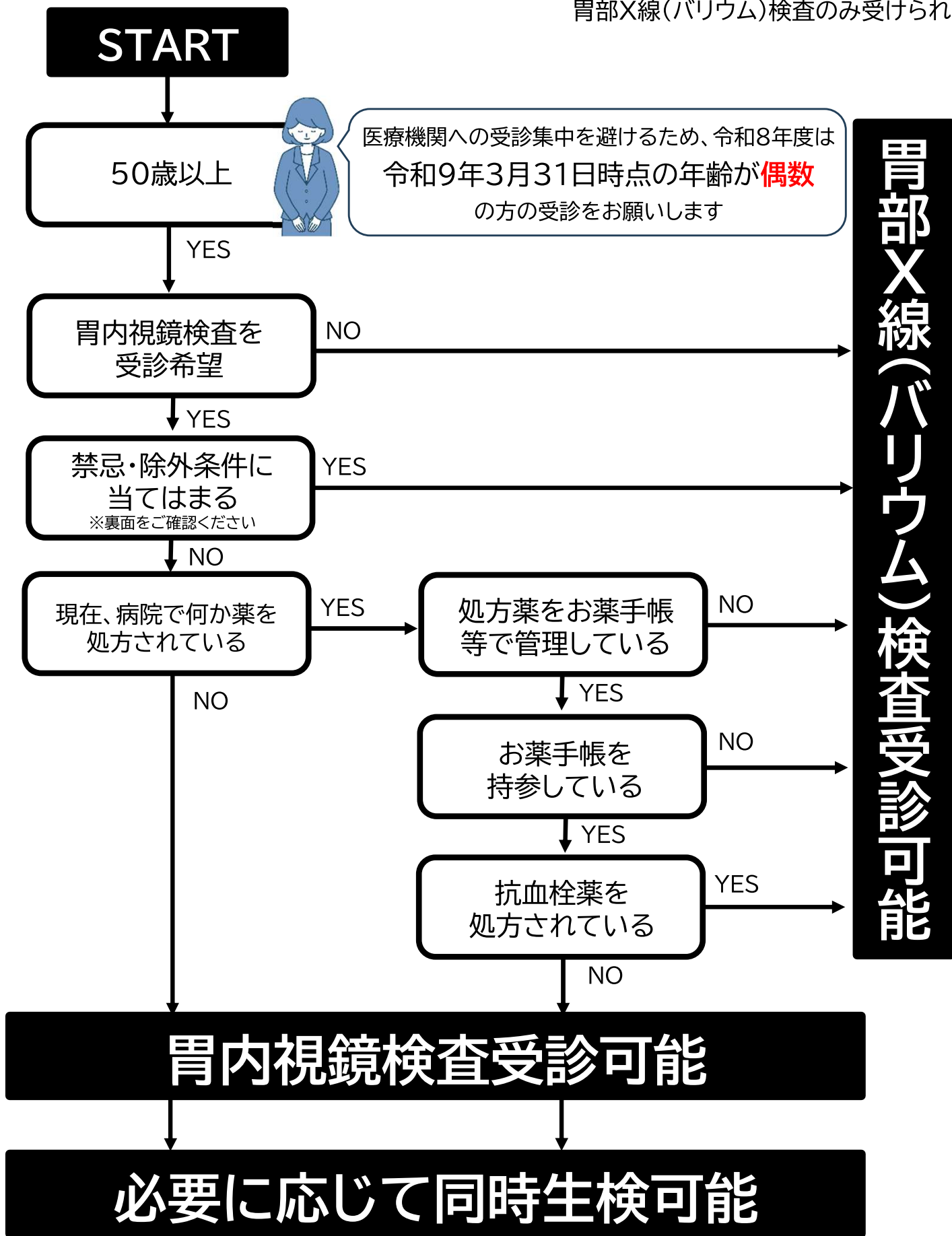


交野市胃がん(内視鏡)検診フローチャート

◆対象者:50歳以上の交野市民で希望する方(2年度に1回)

※40歳～49歳の方は、
胃部X線(バリウム)検査のみ受けられます



交野市胃がん(内視鏡)検診フローチャート

【令和8年度 交野市の胃がん検診について】

検査方法	胃内視鏡検診 (胃カメラ)	胃部X線検診(バリウム)
対象	50歳以上(2年に1回)	40歳以上(毎年1回)
料金	500円※	500円※
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・異常がある場合には、病変の一部をつまみ(生検)、細胞の検査をすることがあります。その場合、保険診療として3割負担の方で4千円～5千円程度の追加費用が発生します。 ・のど、鼻腔への局所麻酔薬以外の痛み止めや、鎮静薬等の薬剤は使用しません(眠った状態での検査はできません) ・胃内視鏡検診の翌年は、胃内視鏡検診、胃部X線検診ともに受診することができません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度、市の胃内視鏡検診を受けた方は、胃部X線検診を受診することができません。



※交野市国保加入者は無料。
非課税世帯、生活保護世帯の方は費用免除があります。事前に健康増進課にお問い合わせください。

禁忌・除外条件 【胃内視鏡検診を受けられない方】

【検診対象外となる方】

- 胃内視鏡検査の説明内容に同意いただけない方
- 胃の疾患で内視鏡による経過観察中の方
- 妊娠中の方
- お薬手帳などで処方薬が確認できない方
- 抗血栓薬(血液をサラサラにする薬)を処方されている方
- 入院中の方

【禁忌】

- 咽喉、鼻腔などに重篤な疾患があり、内視鏡の挿入ができない方
- 呼吸不全のある方
- 急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患のある方
- 明らかな出血傾向またはその疑いのある方
- 全身状態が悪く、胃内視鏡検査に耐えられないと判断される方
- その他、医師が適切でないと判断した方